

# いちご栽培管理 (H29.9.)

(有) 丸 富

8 月前半は干ばつ傾向で猛暑日が続く中、台風や豪雨など荒れた天気になった。関東では半月以上も曇天が続いた。後半は時々雨が降り、朝晩は少し涼しくなった。ダニがやや多く発生した。たんそ病が盆過ぎに多発した。

## 花芽分化促進

株冷・夜冷は冷蔵庫で冷やすので問題ないが、普通は新月頃の高温下では花芽分化がばらつきやすい。花芽の充実に**時を越えた贈り物 500 倍** (又は刈ゴファイト 2,000 倍) と**サンミネーラ 2,000 倍**を定植 15 日前から 2~3 回葉面散布する。  
定植 10 日前~定植まで**天地の恵み 500 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を 5 日毎に灌注して樹勢を維持する。

## 活着促進

イチゴ作りは活着で決まる！と言われるほど、定植時の活着が大事である。  
定植時に細根の働きが良く、活着しやすいように定植 7 日前に**G バランス DF 5000 倍**を灌注する。根張りを促進するよう、定植後に**G バランス DF 5000 倍**と**発根力 1,000 倍**を 1~2 回灌注する。

## 細胞分裂促進

花芽分化後は細胞分裂で花房(果実)を形成する。細胞分裂に必要なアミノ酸などを補給する。  
細胞分裂に**バイオシャングリーン**(又は**天地の恵み**)**500 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を定植後 2 回、灌注する。

## 病害対策

新月頃は窒素過多になりやすいので、病害が発生しやすい。発生前に事前対応で回避する。  
強健な株の育成に**時を越えた贈り物 500 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

## 害虫対策

満月頃は害虫の活動が盛んになるから、害虫の動向をよく観察する。事前対応、早期発見で予防する。  
害虫対策に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**バイオアクト TS 2,000 倍**を防除時に混用、又は葉面散布する。  
定植後は**時を越えた贈り物 200 cc/10a**と**バイオアクト TS 50 cc/10a**を 5~7 日毎に灌水する。

## 追肥(液肥)

土壌改良や元肥、土質、土壌環境によって施用量が異なる。(※状況に応じて加減する。)

<b>時を越えた贈り物</b>	<b>200 cc</b>	} <b>5~7 日毎に灌水する場合(10a 当たり)</b> <b>※生育状況に合わせて増減する。</b>
<b>プロ液肥</b>	<b>500 cc</b>	
<b>サンミネーラ</b>	<b>50 cc</b>	
<b>バイオアクト TS</b>	<b>50 cc</b>	

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100~150 cc、海藻のエキス 50g、K-40 100g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

**FAX0942-65-1091** (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)